

# 早期発見でほぼ完治する大腸がん

木暮院長の患者サポート ②⑧

国立がん研究センターによると、2016年の大腸がん死亡数予測は肺がんに次いで2番目に多い数字となる。そんな大腸がんについて、早期大腸がんの発見に力を注ぐ木暮クリニックスの木暮悦子院長に話を聞いた。

「大腸がんは50歳過ぎから増加し始め、高齢になればなるほど多くなります。また、早期に治療すればほぼ完治するがんでもあります」と木暮院長は話す。

だが、早期の大腸がんは自覚症状がないことも特徴だ。大腸がんの症状に血便、便秘、便秘と下痢の繰り返しなどがあるが、これらはある程度病状が進行している状態だという。「発見の遅れが死亡者数の多さにつながる

がっているともいえます」と木暮院長。大腸がんを早期に発見するために、定期的ながん検診を受けることが肝要だという。

## 大腸がんの検査方法

川崎市が実施する大腸がん検診では、「免疫便潜血検査」が行われ、同クリニックも市内登録医療機関となっている。日本消化器病学会によると、便潜血検査により、進行がんの90%以上、早期がんの50%、腺腫などのポリープの約30%を発見できるという。

また、便潜血検査より診断精度が高いのが「大腸内視鏡検査」だ。同クリニックでは鎮痛剤を用いた苦痛

の少ない内視鏡検査を実施。大腸がんになる可能性がある大腸ポリープ（腫瘍性ポリープ）の日帰り手術も行う。「不安にならず、50歳を過ぎたら積極的に内視鏡検査を受けて下さい」



木暮悦子院長

昭和大学横浜市北部病院消化器センターにて工藤進英教授のもと、内視鏡技術を学んできた。「患者様から信頼される「かかりつけ医」をモットーに親身かつ的確な診療を行う。

## 木暮クリニック

胃腸内科 消化器内科 内科 胃・大腸内視鏡

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝	※夜間急患対応 行っています
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●	●
16:00~18:00	●	●	●	●	●	●	●	●

TEL.044-870-7710

[http://www.kogure\\_clinic.jp](http://www.kogure_clinic.jp)

〒213-0861 川崎市高津区下作田2-4-3 溝の口メディカルビル3階



年始は7日休から診療